

報道発表

令和4年7月22日
名古屋税関
中部空港税関支署

令和4年6月分 中部空港 貿易概況（速報）の要旨

令和4年6月分について、輸出は「通信機」、「電気計測機器」などが減少したもの、「重電機器」、「自動車の部分品」、「半導体等電子部品」などが増加したことから、対前年同月比16.6%の増加となった。また、輸入は「自動車」、「ゴム製品」などが減少したものの、「医薬品」、「半導体等電子部品」、「有機化合物」などが増加したことから、同30.1%の増加となった。

その結果、差引額は320億円の輸出超過となった。

区分	輸出額	伸率	輸入額	伸率	差引額（▲は輸入超過）	伸率
中部空港	1,165億円	+16.6%	845億円	+30.1%	320億円	▲8.4%
19カ月連続の増加		14カ月連続の増加				

概況品名			金額	伸率	概況品名			金額	伸率	
輸出	増加品目	(1) 重電機器	44億円	+145.8%	輸入	増加品目	(1) 医薬品	80億円	+539.2%	
		(2) 自動車の部分品	55億円	+86.9%			(2) 半導体等電子部品	119億円	+77.8%	
		(3) 半導体等電子部品	183億円	+12.2%			(3) 有機化合物	64億円	+325.3%	
	減少品目	(1) 通信機	2億円	▲87.0%		減少品目	(1) 自動車	1億円	▲69.5%	
		(2) 電気計測機器	84億円	▲6.3%			(2) ゴム製品	2億円	▲53.5%	
		(3) プラスチック	20億円	▲17.4%			(3) バッグ類	2億円	▲42.5%	
	主要地域 増減	アジア、EU、アメリカが増加				主要地域 増減	EU、アジア、アメリカが増加			

（参考）ドルレート・・・130.35円（前年 109.50円）19.0%の円安ドル高

（注）月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。